



区内医療機関である佼成病院で 新たに新型コロナウイルス感染症の患者が発生しました（2年2月29日）

新型コロナウイルス感染症の検査で、区内医療機関である佼成病院に入院中の80歳代男性及び70歳代女性の陽性反応が判明したことについては、先にお知らせしたとおりですが、本日2月29日、同院より、女性看護師に陽性反応が判明したとの発表がありました。

同院によると、女性看護師は上記患者の接触者として健康観察を行っていましたが、24日夜から発熱があり、新型コロナウイルス感染症の検査をしたところ、本日29日に陽性反応が確認されました。女性看護師はすでに区外医療機関で加療中です。なお、女性看護師は、発症時および発症後の勤務はなく、佼成病院における女性看護師を介した新たな濃厚接触者はありません。

また、80歳代男性及び70歳代女性が個室管理以前に同じ病室に入院していた患者3名の内男性1名は退院後、自宅で健康観察をしていましたが、新型コロナウイルス感染症と疑われる症状が現れたため、現在、区外の医療機関に入院のうえ検査中であるとの発表が、同院より合わせてありました。この男性についても発症後は、区外の医療機関で加療しているため、同院において男性を介した新たな濃厚接触者は発生していないと考えられますが、現在、あらためて詳細な調査を進めているところです。なお、もう2名については、現在も佼成病院で他の病気の療養入院中であり、新型コロナウイルス感染症の疑いもなく、健康観察を続けていますが、近日中にPCR検査を実施することとしています。

佼成病院では、80歳代男性に新型コロナウイルス感染症の疑いが現れた時点から、細心の注意を払って感染拡大防止に取り組み、陽性反応判明直後から、自主的に新規入院及び外来診療を全面停止していました。また、濃厚接触者と考えられた職員については厳重に健康観察を行うとともに全員のPCR検査を実施中です。現在までに対象者48名中、本日判明した1名のみ陽性で、46名の陰性が確認されています。残る1名についても、近日中にPCR検査を実施することとしています。

杉並保健所では、当初より同院に全面的に協力してまいりましたが、今後もさらに連携を強化し、感染拡大防止に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

[問い合わせ先]

杉並保健所保健予防課：03-3312-2111 内線4525